


# 町会のお宝・自慢調査票

町会 No. 42		お宝・自慢 No. 42-3		名称 宮島 清次郎 氏	
町会名 飯田町		所 在 現在生家はなく、町会運動場として借用			
特徴・いわれ・由緒		1879年、佐野商業銀行頭取小林庄太郎の次男として飯田町に生まれる。東京帝国大学を卒業後、住友別子鉱業所（現住友金属鉱山）に入社。その後、東京紡績、日清紡に勤め、1919年日清紡社長に就任。1945年日清紡会長退任後は、大学同期の吉田茂政権の支援に尽力。第3次吉田内閣では大蔵大臣を打診されたが固辞、代わりに池田勇人を推挙し、自らは日本銀行政策委員に就任した。			
自慢できるところ		日清紡社長時代には、「石橋を叩いて渡る」式の厳格な合理主義的経営を推進、好不況の波に左右されない紡績業界屈指の優良企業に育て上げた。また、従業員の待遇改善に意を注ぎ、1929年には業界でいち早く深夜創業を廃止した。また、母校である植野小学校にピアノ、全教室に当時はまだ珍しかったテレビと、図書館にたくさんの本を贈り、今でも宮島文庫としてその一部が残っている。また、飯田町公民館建設時に多額の寄付も行っている。			
観覧・体験等可能時期		いつでも可（写真・公民館のみ）			
観覧・体験等可能時間		ある時間限定で可（公民館開館時）			
観覧・体験等好適時期		通年			
観覧・体験等料金		無料			
特に芸能など		—			
受入 態勢	駐車場	有り	トイレ	有り	
	現地案内板	無し	誘導看板	無し	
その他特記事項・写真等					
	 <p style="text-align: center;">飯田町公民館</p>				